

みんなが主役の
10年間のまちづくり

倉敷市総合計画

倉敷市第七次総合計画

計画期間：令和3年度～令和12年度



令和3年4月
倉敷市

1

知ってた? 倉敷市はこんなすごいまち!

● 倉敷市はこれが自慢



※風土や伝統が育んだ特色ある地域産品を保護する「地域ブランドの証」

2

各地域・地区に たくさんの歴史・文化が受け継がれている

● 長い歴史が現代に紡がれた各地域・地区



こうした倉敷市の歴史や文化を未来に繋ごう。

めざす将来像やまちの姿を決めて、みんなでまちづくりを進めよう。

それが総合計画。

3

ところで、総合計画ってなに？

みんなが大人になるときや、その後も安心して豊かに暮らせるまちが続いていくために、色々な分野のまちづくりを進める市の基本となる計画を「総合計画」と呼びます。

すべての市民に関わる計画であり、倉敷市では令和3(2021)年度から7度目の総合計画が動き始めます。計画期間は令和12(2030)年度までの10年間。めざす将来像やまちの姿を決めて、みんなでまちづくりを進めるものです。

4

総合計画がめざす倉敷市の将来像

めざす将来像

豊かな自然と 紡がれた歴史・文化を 次代へ 繋ぎ
人と人との 絆と 慈しみの心で 地域を 結ぶまち倉敷

倉敷市は、繊維産業をはじめ、ものづくりのまちとして発展してきました。また、高梁川や海の恵みが暮らしを豊かにし、そのなかで紡がれた歴史や文化に観光客が訪れ、賑わいを創っています。こうした財産を、次の世代に繋げていくことが私たちの役割です。

一方で、自然是時に牙をむき、平成30年7月豪雨では真備地区が大きな被害を受けました。

また、今、少子高齢化によって日本の人口は減少し、地域の衰退が心配されています。

私たちは、災害への備えを強化し、また、AI(人口知能)や5Gなどの最先端技術も活用していくかなければなりません。しかし、これからも大切なことは、人と人との絆や地域の結びつき、相手を慈しむ心であり、豊かな地域を築いていく想いが、この将来像には込められています。



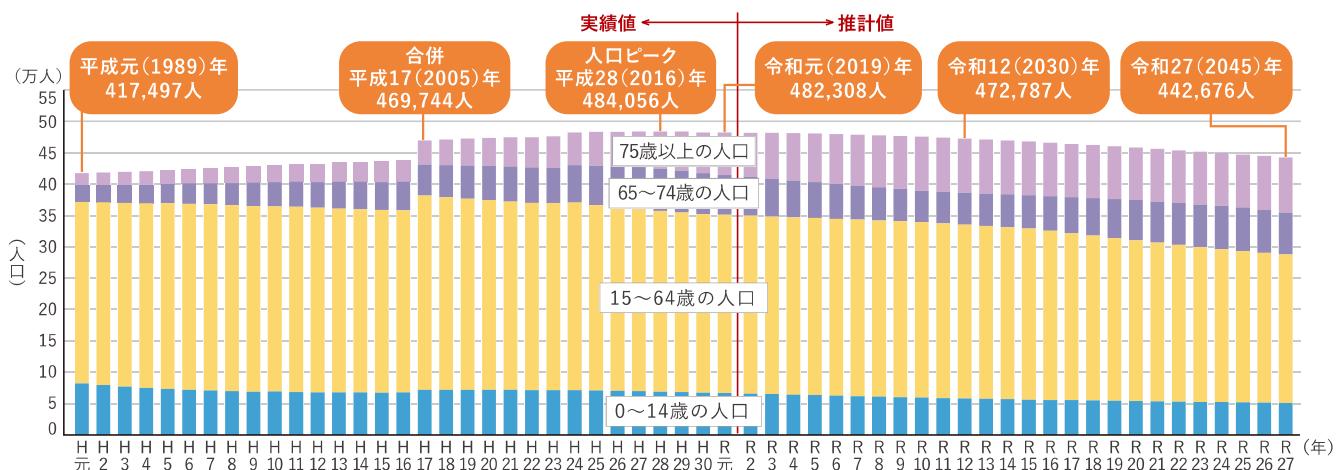
● 世界がめざす目標もあわせて考えよう！(SDGs)



5

倉敷市の未来の人口予測

倉敷市の人口は、平成28(2016)年の484,056人をピークに減少が続いているおり、令和12(2030)年には472,787人、令和27(2045)年には442,676人になる予測です。



6

総合計画に示すまちづくりの5つの分野

倉敷市第七次総合計画では、5つの分野にわたる44の「めざすまちの姿」を掲げて、その実現に向けたまちづくりに取り組みます。また、倉敷は繊維のまち。かかいとせんいのつく漢字を、5つの分野ごとの象徴とし、これからのまちづくりへの想いを込めています。



色々な分野のまちづくりをみんなで／＼



SDGs(Sustainable Development Goals)は、令和12(2030)年に向けた、持続可能でよりよい世界をめざすための国際目標です。地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓い、17の目標(ゴール)を掲げています。

倉敷市の総合計画は、SDGsの目標も掲げています。



7

44のめざすまちの姿



●めざすまちの姿

- 1-1 だれもがその人らしさ(個性)を尊重され、幸せに暮らしていくことができている
- 1-2 人の痛みを、子どもたちが実感としてわかっている
- 1-3 教員の資質が保たれ、教員と子どもが心豊かな人間関係を築き、学校教育が充実している
- 1-4 子どもたちが自然にふれながら、健やかに育っている
- 1-5 安心できる環境のもとで出産・子育てができている
- 1-6 仕事と家庭の両立ができ、親が子どもとふれあう時間をもつことができている
- 1-7 学校・園、地域、家庭が連携して、子どもたちが困窮することなく、安心して学び、成長できる環境となっている
- 1-8 障がいの有無にかかわらず、等しく保育・教育を受けることができている
- 1-9 興味があることを、だれもが、気軽に学ぶことができている



●めざすまちの姿

- 2-1 生活の中に個性的で魅力的な文化芸術が息づいている
- 2-2 世代を超えて受け継がれてきた歴史文化や伝統が大切に継承され、輝いている
- 2-3 生活の中で、日常的かつ気軽にスポーツに親しむことができている
- 2-4 心に充足感やゆとりをもち、家庭と仕事の調和がとれている
- 2-5 産業競争力が高く、多様な人材が働く機会に恵まれ、将来の暮らしに希望をもつことができている
- 2-6 商業の活性化が地域に活力を生み、時代の流れに対応したビジネスの創出や起業が進んでいる
- 2-7 将来にわたり持続可能な魅力ある農業や漁業が営まれている
- 2-8 倉敷の魅力を国内外にPRし、たくさん的人が訪れるようになっている

分野3
生活環境・防災・都市基盤

つなぐ 繫

●めざすまちの姿

- 3-1 自然環境が守られ、
環境と経済・社会とのバランスが保たれている
- 3-2 水と空気と大地がきれいで、
環境負荷の少ないまちがつくられている
- 3-3 リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再使用)、
リサイクル(ごみの再生利用)が徹底され、
環境に配慮した循環型社会が形成されている
- 3-4 脱炭素社会の実現に向け、
だれもが地球温暖化対策を推進している
- 3-5 行政と市民、企業などが連携し、防災・減災対策や
感染症対策などを積極的に進めるとともに、
だれもが命を守る意識をもっている
- 3-6 常に安全でおいしい水が届き、
安心して暮らすことができている
- 3-7 だれもが安全で快適に
移動できる道路環境となっている
- 3-8 市中心部の拠点性が高まるとともに、
各地域・地区の中心部の利便性が向上する
まちづくりが行われている
- 3-9 便利に公共交通が利用でき、
その周辺に住まいや生活に必要な施設が
集まっている
- 3-10 地域の特色が生かされ、自然と調和した、
だれもが住みやすい生活環境となっている
- 3-11 先人から受け継いだ歴史的・魅力的な景観が、
市内各地で守られている
- 3-12 犯罪が少なく、安心して暮らしている



分野4
保健・医療・福祉

むすぶ 結

●めざすまちの姿

- 4-1 だれもが自分の健康に関心をもち、
健康づくりに自ら取り組んでいる
- 4-2 豊かな自然の恵みにより食べ物がおいしく、
健全な食生活が実現されている
- 4-3 市内のどこに住んでいても、
だれもが安心して、医療を受けられている
- 4-4 障がい者が積極的に社会参加でき、地域の人と
安心してともに暮らせるようになっている
- 4-5 様々な事情により困窮している人が、
自立できるよう地域で支え合っている
- 4-6 高齢者が地域で安心して
暮らすことができている
- 4-7 尊厳が守られながら必要な介護サービスを
受けることができている
- 4-8 高齢者が生きがいをもって活動している



分野5
SDGs・市民協働・コミュニティ・行財政

きずな 絆

●めざすまちの姿

- 5-1 地域やコミュニティの中で、だれもが互いに
助け合い、支え合って暮らしている
- 5-2 ボランティア・NPOなどの
市民主体の活動が活発に行われている
- 5-3 行政が市民の意見を踏まえ、施策の検討、
効果的な実施、評価・検証を行い、
改善を図っている
- 5-4 市民が安全で快適に、公共施設を利用している
- 5-5 市役所が市民の身近な窓口として課題解決に
向けて責任をもって対応している
- 5-6 だれもが快適で活力に満ちた生活ができるよう、
先端技術が生活に溶けこんでいる
- 5-7 持続可能な地域をめざすSDGsの理念を、
だれもが理解し、行動している



総合計画は、みんなの生活につながっているよ。 例えば…

● みんな違って、みんないい



めざすまちの姿

1-1 だれもがその人らしさ(個性)を尊重され、
幸せに暮らしていくことができている

そのためによること

その人らしさが尊重され、
多様な価値観や生き方を認め合い、
人権が守られる社会をつくる



● 買い物楽しいね。 あ、あのお店行こうよ



めざすまちの姿

2-6 商業の活性化が地域に活力を生み、
時代の流れに対応したビジネスの
創出や起業が進んでいる

そのためによること

商業振興による地域の活性化を
図るとともに、新分野への
進出・起業がしやすい環境を整える



● うちの水って、おいしいよね！



めざすまちの姿

3-6 常に安全でおいしい水が届き、
安心して暮らすことができている

そのためによること

安全でおいしい水を
安定的に届ける



● 私のおばあちゃん、 介護サービスを楽しみにしているよ



めざすまちの姿

4-7 尊厳が守られながら必要な介護サービスを
受けることができている

そのためによること

必要な人が質の高い
介護サービスを受けられる体制を整える



● 施設の数や老朽化、 みんなで考えないといけないよねえ



めざすまちの姿

5-4 市民が安全で快適に、
公共施設を利用している

そのためによること

公共施設の安全の確保と
総量の適正化を図る

